



安全データシート

Page 1 of 7

LOCTITE SF 7625 RUST TREATMENT known as Loctite(R)
Extend(R) Rust Trea

SDS No. : 153774
V001.2

改訂: 20.04.2016

発行日: 04.10.2016

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 234928
製品名 : LOCTITE SF 7625 RUST TREATMENT known as Loctite(R) Extend(R) Rust Trea

会社名 :

ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1820
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
可燃性/引火性エアゾール	区分 1		
急性毒性	区分 4	吸入	
皮膚刺激性	区分 2		
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2A		
性 特定標的臓器毒性 - 単回暴 露	区分 3		中枢神経系

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報：	<p>H222 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール</p> <p>H229 加圧容器：熱すると爆発のおそれ。</p> <p>H315 皮膚刺激</p> <p>H319 強い眼刺激</p> <p>H332 吸入すると有害</p> <p>H336 眠気又はめまいのおそれ</p>
安全対策	<p>P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。</p> <p>P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。</p> <p>P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。</p> <p>P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。</p> <p>P264 取扱い後はよく手を洗うこと。</p> <p>P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。</p> <p>P280 眼保護具/顔面保護具を着用すること。</p> <p>P280 防護手袋を着用する。</p>
応急措置：	<p>P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。</p> <p>P304+P340+P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。</p> <p>P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。</p> <p>P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。</p> <p>P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。</p>
保管：	<p>P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。</p> <p>P405 施錠して保管すること。</p>
廃棄：	<p>P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。</p>

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
アセトン	>= 30 - < 40 %
エチレングリコールモノノールマル-ブチルエーテル	>= 30 - < 40 %
タンニン酸	>= 1 - < 10 %
水	>= 10 - <= 20 %
ブチラール樹脂	>= 1 - <= 10 %
ギ酸	>= 1 - <= 10 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合 :** 汚染された衣類や靴を脱ぐこと
水と石けんで洗うこと。
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
再使用する場合には洗濯をすること
- 眼に入った場合 :** 直ちに大量の水で15分以上、まぶたを指で開いて洗い流すこと。医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 :** 口をすすぎ、コップに1~2杯の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。
- 吸入した場合 :** 空気の新鮮な場所へ移動させること
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする
医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 :** 二酸化炭素
粉末薬品
泡
- 火災時の分解物質 :** 炭素酸化物
炭化水素
- 保護具 :** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。
水スプレーで火にさらされた容器を冷やし、蒸気を分散させる。

6. 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
物質の地下水システム汚染を避けること。
不活性物質でこぼれを吸収する。物質を集めて処分に適切な容器に入れておく。
- 除去方法 :** 不活性吸収物質（不燃性）でこぼれた物質を吸収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 本製品のミスト又は、噴霧されたものを吸入しない事。
熱、火花および炎に近づけないこと。
眼、皮膚および衣服への接触を避けること。
- 保管 :** しっかりした換気／排気を確保すること。
容器をしっかり密封しておくこと。
涼しく、乾燥した場所に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
アセトン	200 ppm 470 mg/m ³ TWA	250 ppm TWA 500 ppm TWA
エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル	(blank)	20 ppm TWA

設備対策: 暴露限度未満の労働者暴露を維持するために、適切な換気装置を設置すること。

保護具:

- 呼吸用保護具:** 曝露許容限度を上回る潜在性がある場合、NIOSH 認可の呼吸マスクを着用する。
- 眼の保護具:** 安全ゴーグルまたは側板付き安全眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具:** 皮膚接触を防ぐ必要に応じて不浸透性の手袋および保護服を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

- 形状:** エアロゾル, 液体
- 色:** 半透明
- 臭い:** アセトン
- pH:** 2.00 - 3.00
- 融点/凝固点:** データ無し
- 引火点:** < -17.7 ° C (< 0.14 ° F)
この製品は火炎長試験で逆火が認められない。
- 自然発火温度:** データ無し
- 蒸気圧:** データ無し
- 蒸気密度:** データ無し
- 比重:** 1.0000
- n-オクタノール/水分配係数:** データ無し

10. 安定性及び反応性

安定性 :

化学的反応性: 酸と塩基
酸化剤

避けるべき条件 不適合物質とは離して保存すること。
熱、ガス、火花および他の点火源。
日光への曝露

危険有害な分解生成物: 刺激性の有機蒸気。
炭素酸化物

11. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
アセトン	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		中枢神経系
エチレングリコールモノ - ルマループチルエーテル	急性毒性	区分4	経口	
	急性毒性	区分4	吸入	
	急性毒性	区分4	経皮	
	皮膚刺激性	区分2		
	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
タンニン酸	皮膚刺激性	区分2		
	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
水	分類の必要なし			
ブチラール樹脂	分類の必要なし			
ギ酸	急性毒性	区分4	経口	
	急性毒性	区分3	吸入	
	皮膚腐食性	区分1A		

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

経口毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg
方法: 評価計算

吸入毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : 4.22 mg/l
ばく露時間: 4 h
試験環境: 粉塵
方法: 評価計算

経皮毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg
方法: 評価計算

1 2. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
タンニン酸	水生環境有害性(急性)	区分3
	水生環境有害性(長期間)	区分3
ギ酸	水生環境有害性(急性)	区分3

一般環境有害性情報: 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

1 3. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法: 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

1 4. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class: 2.1
Packing group:
UN no. : 1950
Label: 2.1
EmS: F-D,S-U
Seawater pollutant: -
Proper shipping name: AEROSOLS

Air transport IATA:

Class: 2.1
Packing group:
Packing instructions (passenger) 203
Packing instructions (cargo) 203
UN no. : 1950
Label: 2.1
Proper shipping name: Aerosols, flammable

15. 適用法令

労安法 :

名称等を通知すべき有害物

エチレングリコールモノノールマルブチルエーテル
アセトン

ギ酸

名称等を表示すべき有害物

エチレングリコールモノノールマルブチルエーテル
アセトン

消防法

第4類引火性液体, 第一石油類 水溶性

毒劇物法 :

該当しない

PRTR 法 :

該当しない

16. その他の情報

発行日:

04.10.2016

問い合わせ先:

近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当

注意:

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

MSDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び
規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-
1771